

**日独楽友協会
指揮講習会2012**

ピアノ・アンサンブル・オーケストラを指揮しての実習
2012年4月29日～5月6日 さいたま芸術劇場

講師：シメオン・ピロンコフ（指揮者、ウィーン国立音大准教授）
 秋山尚槐（指揮者）

課題：ハイドン 初期、または中期の交響曲1、2曲（Doblinger）
 モーツァルト 歌劇「魔笛」（いずれの版でも可）
 ベートーヴェン 交響曲第6番へ長調（いずれの版でも可）
 ヴェーベルン 協奏曲作品24（Universal）
 バルトーク 弦楽器、打楽器とチェレスタのための音楽（いずれの版でも可）

内容

2012年の講習はピアノ（2手または4手）、アンサンブル、オーケストラを指揮して行う。
（受講生全員が毎日約20分演習を受けられる）。

募集対象・受講資格

指揮講習会の対象は管弦楽、吹奏楽、合唱の指揮者・指導者、指揮者を目指す学生・一般社会人・音楽家。指揮経験、ピアノなど楽器の演奏能力、学歴、年齢等による制限はない。音楽理論の基礎知識（楽典、簡単な和声、オーケストラの楽器に関する知識）が必要。聴講はだれでもできる。

日程（各講習日ごとの講習内容は変更になる場合がある）

4月29日 10：00～16：30（休憩2時間を含む）作品アナリーゼ、楽曲解説
4月30日 10：00～16：30（休憩2時間を含む）作品アナリーゼ、楽曲解説
5月1日 19：00～21：00（休憩15分を含む）ピアノによる講習
5月2日 19：00～21：00（休憩15分を含む）ピアノによる講習
5月3日 10：00～16：30（休憩2時間を含む）アンサンブルによる講習
5月4日 10：00～12：00（ないし16：30）（休憩を含む）アンサンブルによる講習
 13：00～18：00（ないし18：00～21：00）指揮コンクール2次審査（公開）
上記時間は受講生、及びコンクール1次審査合格者の人数により調整する。
5月5日 10：00～16：30（休憩2時間を含む）オーケストラによる講習
5月6日 10：00～12：00（ないし16：30）（休憩を含む）オーケストラによる講習
 13：00～18：00（ないし18：00～21：00）指揮コンクール3次審査（公開）
上記時間は受講生、及びコンクール2次審査合格者の人数により調整する。

受講料

一般12万円（受付順に6名まででなおかつ2011年12月31日以前に申し込みば10万円）
25歳未満の大学生8万円、オーディション合格者※（後述） 3万円（受講資格参照）
学生割引と早期申込の割引は重複できない。学生は申込書に学生証のコピーを添付すること。

コンクール審査料（コンクールを併願する場合のみ）

指揮講習会受講生は1次審査を免除する。2次審査以降のコンクールを受ける場合、2012年2月28日までに審査料3万円を納入すること。但し、指揮講習会受講生は申込後にキャンセルしても審査料は返還しない（受講をキャンセルする場合は受講料のみを下記の料率に基づいて返還する）。

聴講料（指揮講習会・コンクールとも）

1日5千円、全日程聴講の場合は2万円。受講生が同伴する1名は無料で聴講できる。

受講を取り止める場合の取り消し（キャンセル）料

開講2カ月前まで（2月28日まで）	無料
開講1カ月前まで（3月28日まで）	30,000円
開講2週間前まで（4月14日まで）	40,000円
開講前日まで（4月28日まで）	60,000円
開講後（4月29日以降）	受講料全額

受講を取り止めた場合、受講料の返還は、上記取り消し料を差し引いて講習会の終了後に銀行振込で行う。振り込み手数料は取り止めた方の負担とする。

聴講料は聴講希望日の前日までに取り消せば全額を返還する。但し振り込み手数料は取り消した方の負担とし、返還は講習会終了後に銀行振込で行う（聴講希望日当日の取り消しは不可）。

募集定員および申込期間

定員は15名（受講申込者が15名を超えた場合、実習時間を延長する）。

受講、聴講とも2011年10月20日より申込を受け付ける。受付は受講料（聴講の場合は聴講料）の振込み順となる。申込期限は2012年3月31

日まで（上記人数に達した場合は期限内でも締め切る）。

申込方法

受講は受講料全額、聴講は日数分の聴講料を銀行振込で納入し、受講または聴講申込用紙を日独楽友協会の事務局まで電子メールで送信すること（郵送、電話、ファックスでの申込は不可）。

申込用紙はPDFに記入しないでも、そのままコピーして必要事項を書き加え、メール本文として送信することも可。但し携帯電話からの発信の場合、必ず返信事項が受信できるように受信設定に注意。

受講・聴講料振込先口座

みずほ銀行 東京中央支店 普通口座 6254139 日独楽友協会

持ち物

指揮棒、演習に使用する曲のスコア、筆記用具、譜面台

宿泊（宿泊の予約は受講生自身が行うこと）

会場近くのホテル

- ・ラフレさいたま（埼京線北与野駅・さいたま新都心駅）電話048-600-5500
- ・プリランテ武蔵野（埼京線北与野駅・さいたま新都心駅）電話048-601-5555

受講についての諸注意

- ・講習時間は受講生の人数によって延長、短縮することがある。
- ・課題、実習内容、日程は一部が変更となることがある。
- ・講習会が中止となった場合には申込者全員に速やかに連絡し受講料を返還する。

※この講習会では将来プロの指揮者として国際的に活躍することを目指し、指揮の基本を学ぼうと考えている12歳から30歳までの者、合計3名までを募集する。プロの指揮者になるためには何を学んだらよいか、音大入試や留学、コンクールまで、様々な情報を得ることができる。但し、受講するためには2011年12月28日までに申し込み、下記のオーディションを受ける必要がある。オーディションを受けるには審査料3万円が必要だが合格した場合審査料はそのまま受講料に算入する。

- 1) 演奏：ピアノ、弦楽器、管楽器、打楽器または声楽の独唱。12分程度のソナタ、または演奏会用の作品を演奏する。声楽の場合はアリア、またはリートを合計2曲歌う。（ピアノ以外の楽器は持参すること）。
- 2) 聴音試験：イ、16小節程度の旋律聴音。ロ、16小節程度の2声の旋律聴音。ハ、8小節から16小節の4声体の和声聴音。いずれも転調を含む場合がある。基準音または曲の主和音を与えてから始める。5分程度の間回数回をピアノで演奏するので書き取る。
- 3) 初見視唱：16から32小節程度の曲を5分程度見て歌う。基準音または最初の和音を与える。
- 4) 簡単な音程を答える、音程の転回を行う、また調号、拍子記号のない曲の調と拍子を答える。

審査は2012年1月7日、8、9日にさいたま芸術劇場で行う。時間は希望者に個別に通知する。

日独楽友協会

指揮講習会2012

応募用紙

氏名

ふりがな

(芸名を使用している場合はその旨を明記のこと)

生年月日 19 年 月 日

住所：〒

電話：

ファックス：

携帯：

e-mail:

在学学校/卒業校（在学の場合は専攻科目、在学年次）

音楽歴

音楽の勉強をしたことのある方は専攻科目、楽器、師事した先生のお名前など

過去に出演した（指揮した）演奏会

郵送の場合写真2枚を同封してください（顔のわかるも。サイズは5×5センチ以上）。
電子メールで応募する際はJPEG形式のファイル、400dpi以上で添付してください。